

人民元週間レポート

2023年8月4日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

Private and confidential

MIZUHO

瑞穂銀行

【人民元為替概況】

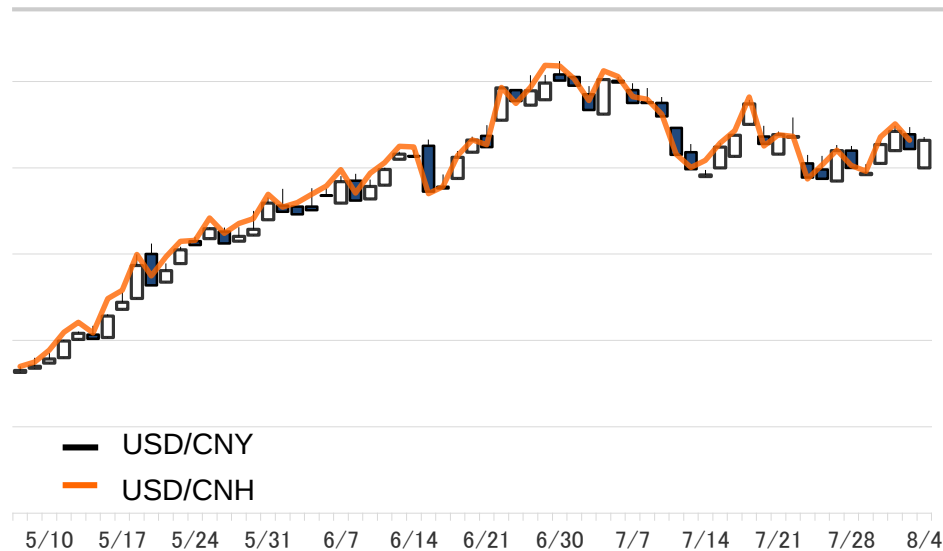
回顧:USDCNYは小幅に上昇

- ドル人民元(USDCNY)は31日、7.13台後半でオープン。公表された7月中国製造業PMIは国家統計局公表の結果が49.3(7/31)、民間統計である財新の結果が49.2(8/1)と、どちらも節目の50を下回る中で元安圧力が強まった。その後、米国債格下げを受けた米金利上昇を背景としたドル高の動きに、2日には一時7.19台後半へ上昇も、上値追いは限定的となり一巡後には軟化。4日には7.15台半ばで寄り付いた後、正午時点では7.17台後半で推移している。
- 円人民元(JPYCNY)は31日、5.04台後半でオープン。前週の日銀決定会合でのYCC柔軟化を受けて円債利回り上昇も、日銀が臨時国債買い入れオペを実施、円売り圧力が強まる流れとなってJPYCNYは軟調な推移。1日にUSDJPYが143円台半ばまで上昇するとJPYCNY5.00丁度付近まで下落を見せた。3日に今週2度目となる日銀の臨時買い入れオペが実施され、USDJPYが143円台後半まで上昇する場面ではJPYCNYが5.00割れを示現したが、その後にUSDJPYが反落したことで4日正午時点では5.03台半ばまで水準を回復している。

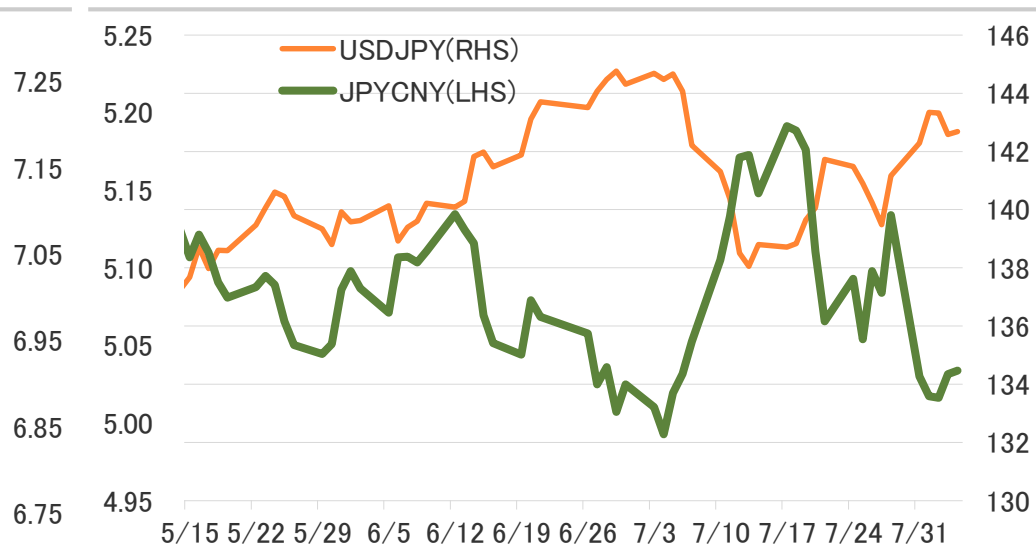
見通し:USDCNYは上値の重い展開をメインシナリオとして予想

- 7月下旬に開催された中共中央政治局会議以降、景気刺激策に対する期待感が高まっていたが、8月3日には河南省郑州市で不動産融資や住宅購入規制等に関する緩和策が通知された。地方当局で具体的な施策が公表されたことで、同様の動きを他地域でも追随する可能性も想定され、景気先行き回復への期待感が高まれば人民元のサポート要因となり得る。また、市場予想対比元高水準でのPBOC基準値設定が継続していることもUSDCNYの上値を抑える一因として作用している。
- 他方、米国の追加利上げの判断について、FEDが「データに依拠」「会合毎に決定」とのスタンスを示す中、今後の経済指標結果次第ではUSDCNYについては短期的に再度上値を試す展開も想定される。8月はFOMC開催はなく、直近データに対する政策スタンスは8月24-26日に予定するジャクソンホールでのパウエル議長の発言に注目が集まると考えられるため注視しておきたい。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



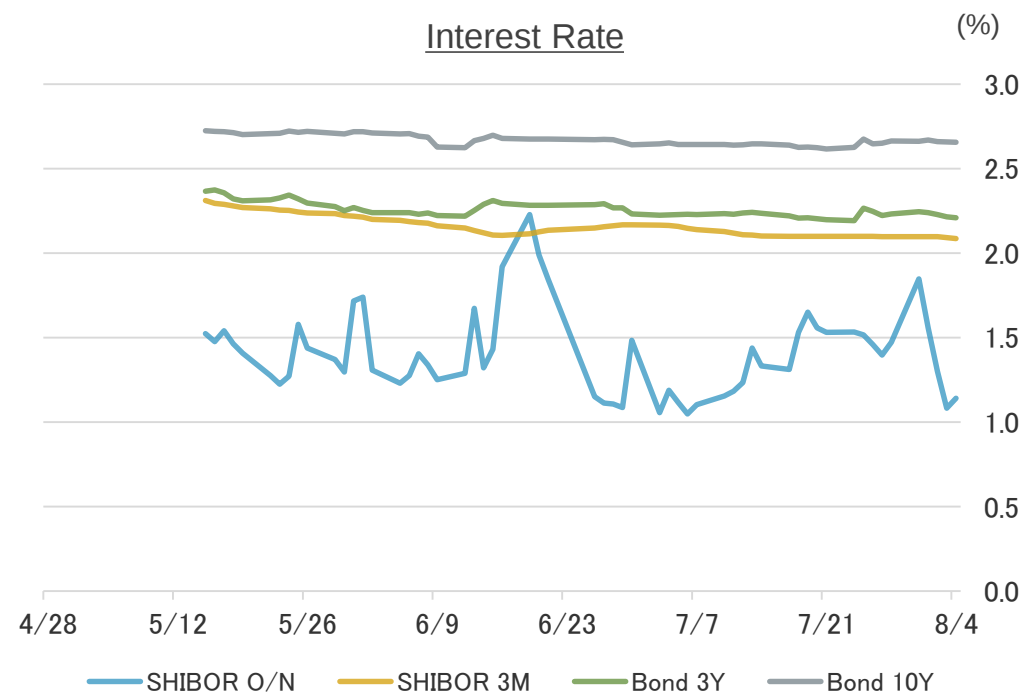
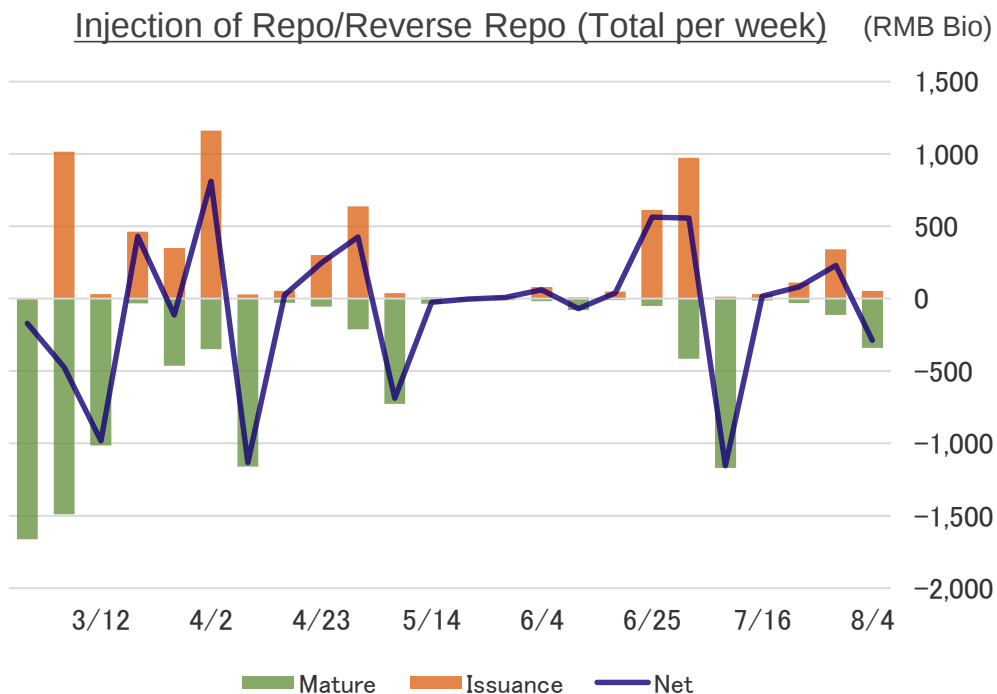
【人民元金利概況】

回顧: 月末を越えて金利は低下

- 中国人民銀行(PBOC)は、リバースレポにより530億元の資金供給を実施。満期到来分とネットで2,880億元の資金吸収となった。
- 資金市場では、PBOCによる流動性供給オペはネット資金吸収に転じるも、月末を越えて資金需要が剥落する中、マネー金利は低下。
- 債券市場では、マネー金利の低下や金融緩和期待の高まり等を背景に、利回りは低下。

見通し: 潤沢な流動性を維持

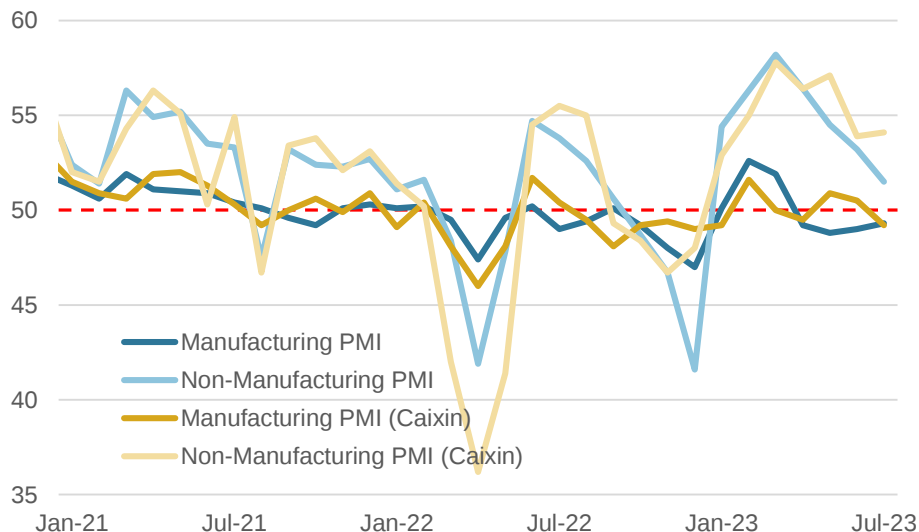
- 引き続き、資金流動性は潤沢な状態が維持されることが想定され、マネー金利についても低位安定推移を予想。
- 不動産セクターを中心とした景気刺激策に対する期待感も高まっている中、今後の経済指標や各地方政府当局の動向を注視しておきたい。



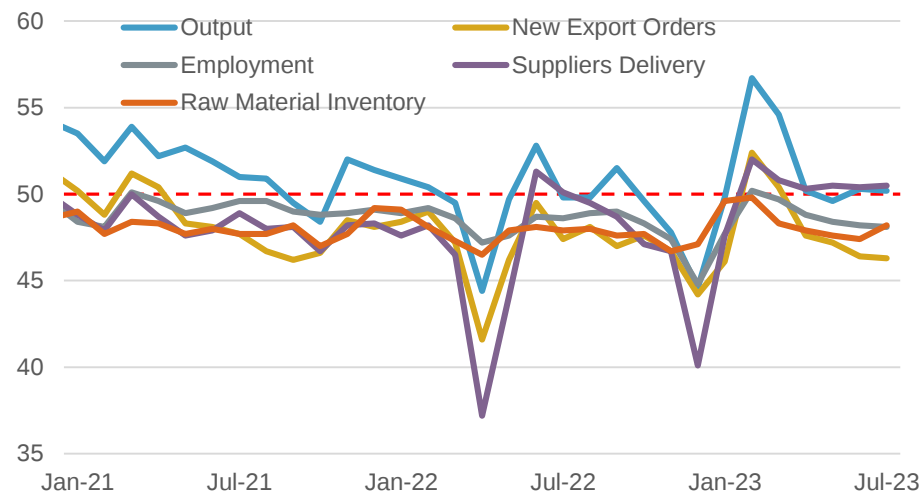
【TOPICS】 中国 7月PMIが公表

- 7月31日、中国国家統計局は7月の製造業及び非製造業PMIを発表。製造業PMIは49.3(予想:48.9、前回:49.0)、非製造業PMIは51.5(予想:53.0、前回:53.2)となった。続けて、8月1日の財新製造業PMIは49.2(予想:50.1、前回:50.5)、財新非製造業PMIは54.1(予想:52.4、前回:53.9)との結果となった。
- 製造業PMIは国家統計・民間統計ともに、景気拡大縮小の節目である50を下回った。項目別(国家統計)では輸出向け新規受注が前月からさらに低迷(46.3)、在庫動向に関しても弱い状況が続いている。
- 8月1日には、国家発展改革委員会が民間企業への与信拡大と中小企業の資金調達手段拡大方針を発表。同日にPBOCと外貨管理局(SAFE)が不動産セクター支援のための住宅ローン引き下げに関する共同声明を公表した。今後も追加の景気刺激策の発表が続く可能性が高く、動向には留意しておきたい。

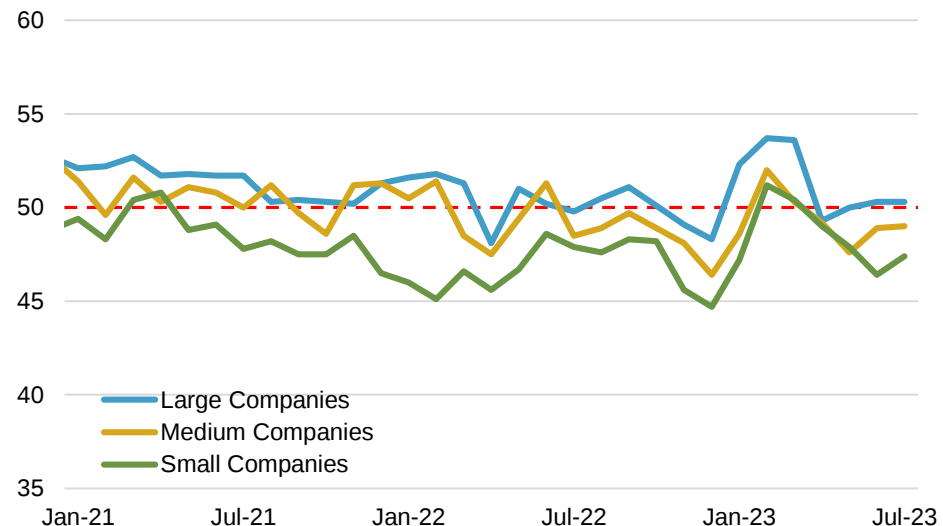
PMI(国家統計局及び財新)



製造業PMI 主要項目推移



企業規模別 製造業PMI



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
7/31	7.1420	7.1535	7.1332	7.1465	7.1305
8/1	7.1550	7.1799	7.1550	7.1663	7.1283
8/2	7.1698	7.1979	7.1550	7.1792	7.1368
8/3	7.1888	7.1965	7.1636	7.1895	7.1495
8/4	7.1500	7.1850	7.1482	7.1802	7.1418

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
7/31	7.1567	7.1599	7.1329	7.1461	7.1438
8/1	7.1461	7.1911	7.1453	7.1856	7.1730
8/2	7.1856	7.2128	7.1735	7.2009	7.1933
8/3	7.2010	7.2082	7.1702	7.1820	7.2015
8/4	7.1820	7.1934	7.1553	7.1899	7.1851

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	7/31	LOW	HIGH	8/4
ON	1.8470	1.0830	~	1.8470
1M	2.0650	2.0040	~	2.0040
3M	2.0970	2.0850	~	2.0850
6M	2.1980	2.1870	~	2.1870
1Y	2.3370	2.3250	~	2.3250

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	7.1420	7.1979	7.1332	7.1802
100JPY/CNY	5.0509	5.0509	4.9990	5.0337
EUR/CNY	7.8731	7.9010	7.8378	7.8594
HKD/CNY	0.91521	0.92179	0.91521	0.91969
GBP/CNY	9.1773	9.1962	9.1236	9.1253

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	140.99	143.89	140.70	142.58
EUR/USD	1.1030	1.1046	1.0912	1.0949
EUR/JPY	155.40	157.50	155.11	156.07
GBP/USD	1.2847	1.2873	1.2621	1.2709
AUD/USD	0.6666	0.6739	0.6514	0.6551

Bloombergより当行作成

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：
みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

Private and confidential

MIZUHO

瑞穂銀行